



平成 30 年 8 月 7 日

【管内地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況について】

- 平成 29 年度の新規貸付額は 500 億円となり、5 年ぶりの増加
- 平成 29 年度末の貸付残高は 8,160 億円となり、15 年連続の減少

京都財務事務所では、地方公共団体が、学校や病院等の公共施設や上下水道、道路等の生活関連施設の整備を図るために必要とする資金の一部として、財政融資資金(国債発行による調達資金が原資)の貸付けを行っています。

1. 平成 29 年度新規貸付額

- (1) 平成 29 年度の新規貸付額は 500 億円となり、前年度に比べ 37 億円増加(+8.0%)しています。貸付額の増加は 5 年ぶりとなりました。
- (2) 増加の主要因は、水道・下水道事業などの「生活環境整備」が前年度に比べ 38 億円増加(+30.2%)したことによるものです。
- (3) 用途別では、「生活環境整備」が全体の 32.8%、「臨時財政対策債」が同 24.6%を占めています。

2. 平成 29 年度末貸付残高

- (1) 平成 29 年度末の貸付残高は 8,160 億円となり、前年度に比べ 236 億円減少(▲2.8%)しています。15 年連続の減少となりました。
- (2) 減少の要因は、平成 29 年度中の回収額(737 億円)が新規貸付額(500 億円)を上回ったことによるものです。
- (3) 用途別では、「生活環境整備」が全体の 51.0%、「臨時財政対策債」が同 18.9%を占めています。

※ 財政融資資金の詳細な貸付状況については、別添資料をご覧ください。

【お問合せ先】

近畿財務局 京都財務事務所 財務課

TEL:(075)752-1418 (直通)

別 添

資 料

1. 平成 29 年度財政融資資金（新規貸付額）

（1）貸付額

（2）用途別貸付額

2. 平成 29 年度末財政融資資金（貸付残高）

（1）貸付残高

（2）用途別貸付残高

（参考）管内地方公共団体別の財政融資資金地方資金
貸付実績額及び貸付残高

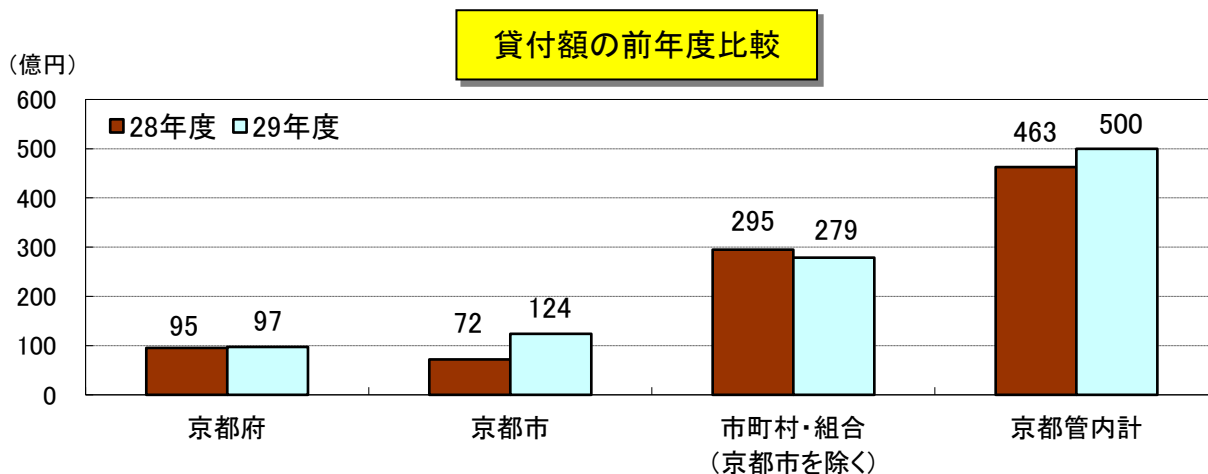
平成 30 年 8 月 7 日

近畿財務局京都財務事務所財務課

1. 平成29年度財政融資資金(新規貸付額)

(1) 貸付額

京都管内の地方公共団体に対する平成29年度の財政融資資金の貸付額は500億円となり、前年度に比べ37億円増加(+8.0%)しています。貸付額の増加は5年ぶりとなりました。

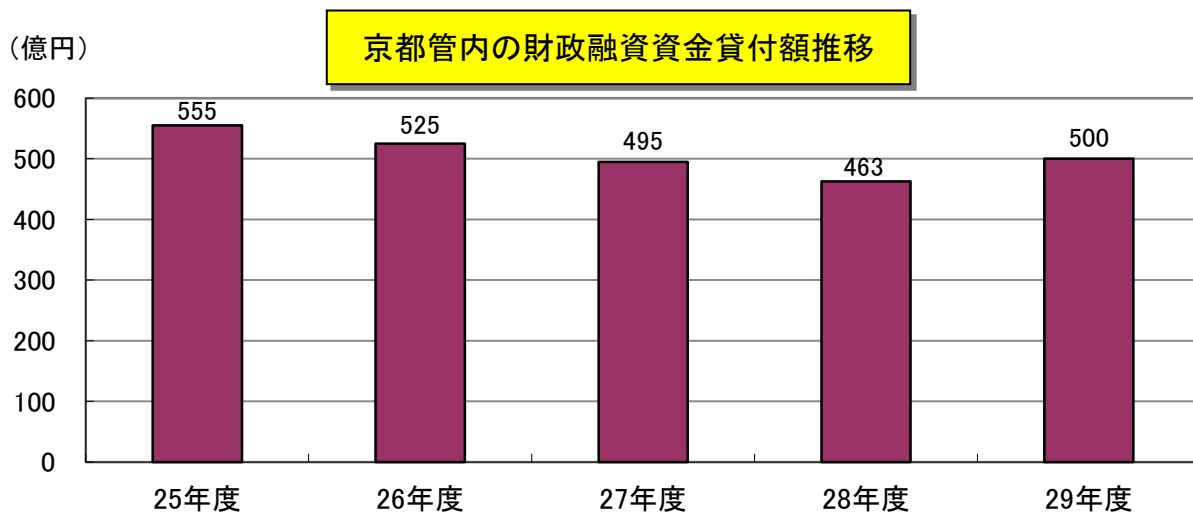


財政融資資金貸付額

(単位: 億円、%)

	28年度	29年度	増減額	増減率
京都府	95	97	2	2.1
京都市	72	124	52	72.2
市町村・組合 (京都市を除く)	295	279	▲ 16	▲ 5.4
京都管内計	463	500	37	8.0
近畿管内計	4,189	3,823	▲ 366	▲ 8.7
全国計	30,468	31,672	1,204	4.0

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(2)用途別貸付額

平成29年度の貸付額を用途別にみると、水道・下水道事業などの「生活環境整備」が164億円(構成比32.8%)、次いで地方交付税の財源不足を補填する「臨時財政対策債」が123億円(同24.6%)となっています。

なお、貸付額が増加した主要因は、「生活環境整備」が前年度に比べ38億円増加(+30.2%)したことによるものです。

(参考)

臨時財政対策債とは、地方財政法附則第33条の5の2第1項に基づく地方債で、税込不足などにより、国の交付税及び譲与税配付金特別会計の財源が不足したため、本来、地方交付税として交付する部分を、地方債によって充てるために設けられたものです。償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置されます。

用途別貸付額の推移

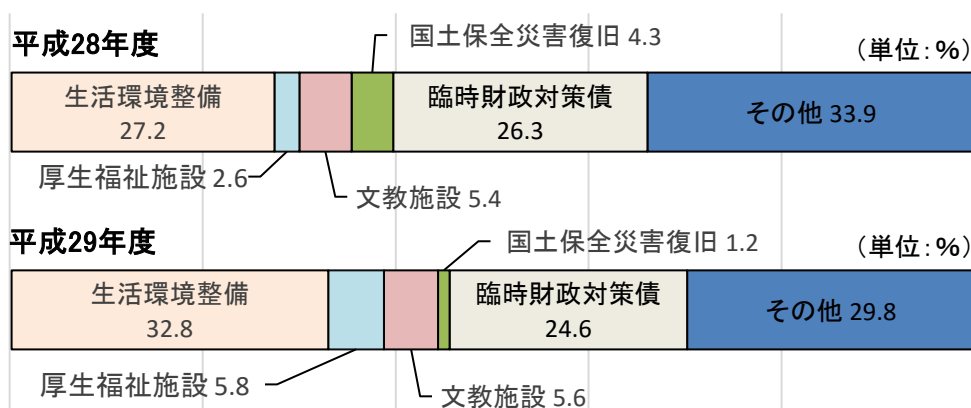
(単位:億円)

	京都府			全国		
	28年度	29年度	増減額	28年度	29年度	増減額
住宅	0	0	0	593	445	▲ 148
生活環境整備	126	164	38	6,247	6,101	▲ 146
厚生福祉施設	12	29	17	717	1,017	300
文教施設	25	28	3	1,019	1,943	924
国土保全災害復旧	20	6	▲ 14	1,847	2,093	246
臨時財政対策債	122	123	1	10,161	9,407	▲ 754
その他	157	149	▲ 8	9,885	10,666	781
総計	463	500	37	30,468	31,672	1,204

注1. 生活環境整備とは、水道事業、下水道事業、交通事業、一般廃棄物処理事業などをいう。

注2. 表示単位未満を四捨五入しているため、総計と一致しない場合がある。

用途別貸付額の構成比

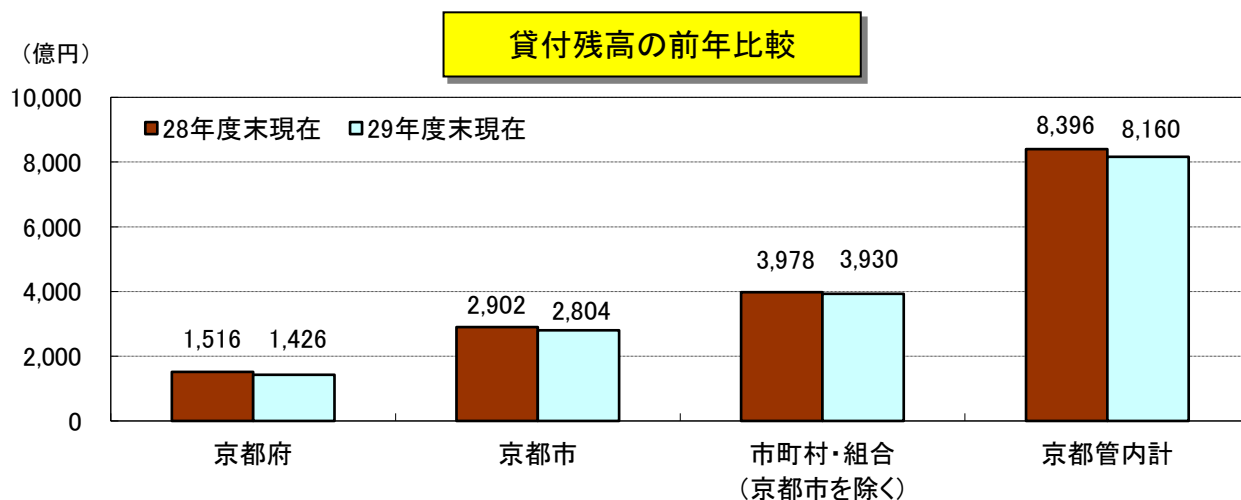


2. 平成29年度末財政融資資金(貸付残高)

(1) 貸付残高

京都管内の地方公共団体に対する平成29年度末の財政融資資金の貸付残高は8,160億円となり、前年度に比べ236億円減少(▲2.8%)しています。貸付残高は15年連続で減少しました。

減少の要因は、平成29年度中の回収額(737億円)が新規貸付額(500億円)を上回ったことによるものです。

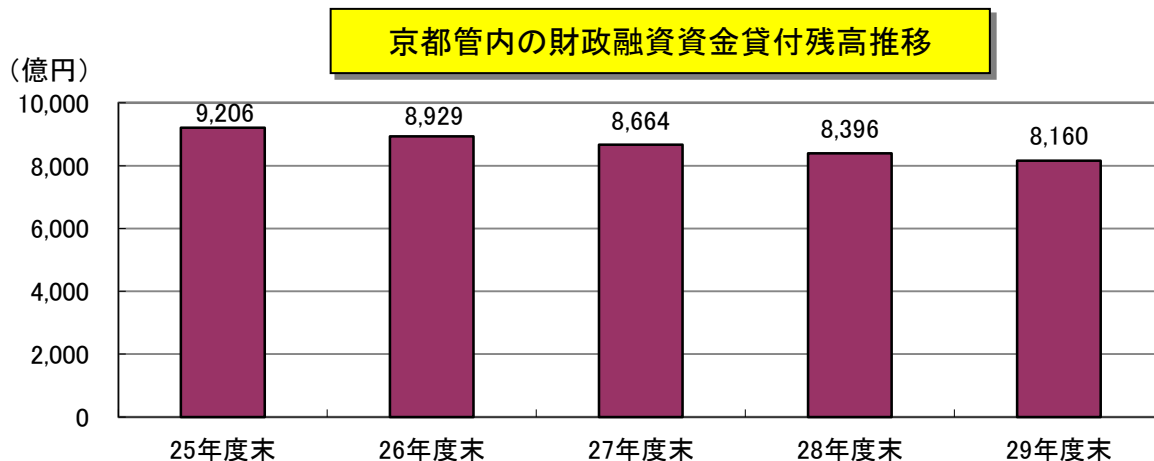


財政融資資金貸付残高

(単位: 億円、%)

	28年度末	29年度末	増減額	増減率
京都府	1,516	1,426	▲ 90	▲ 5.9
京都市	2,902	2,804	▲ 98	▲ 3.4
市町村・組合 (京都市を除く)	3,978	3,930	▲ 48	▲ 1.2
京都管内計	8,396	8,160	▲ 236	▲ 2.8
近畿管内計	68,636	66,346	▲ 2,290	▲ 3.3
全国計	482,175	469,999	▲ 12,176	▲ 2.5

(注) 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。



(2)用途別貸付残高

平成29年度末の貸付残高を用途別にみると、「生活環境整備」が4,164億円（構成比51.0%）、次いで「臨時財政対策債」が1,540億円（同18.9%）となっています。

用途別貸付残高の推移

（単位：億円）

	京都府			全国		
	28年度末	29年度末	増減額	28年度末	29年度末	増減額
住宅	62	55	▲ 7	8,150	7,910	▲ 240
生活環境整備	4,315	4,164	▲ 151	168,297	160,633	▲ 7,664
厚生福祉施設	314	310	▲ 4	26,604	25,263	▲ 1,341
文教施設	320	325	5	14,289	15,135	846
国土保全災害復旧	576	489	▲ 87	34,998	30,913	▲ 4,085
臨時財政対策債	1,522	1,540	18	139,441	139,760	319
その他	1,286	1,277	▲ 9	90,394	90,384	▲ 10
総計	8,396	8,160	▲ 236	482,175	469,999	▲ 12,176

注1. 生活環境整備とは、水道事業、下水道事業、交通事業、一般廃棄物処理事業などをいう。

注2. 表示単位未満を四捨五入しているため、総計と一致しない場合がある。

用途別貸付残高の構成比

